


受講生の声

女性起業家サポートコース／女性人材育成コース
受講生の現状報告と本講座の感想



毎回の講座終了後に行ったアンケートによると、女性起業家サポートコース受講生の96%が「満足／ほぼ満足」、99%以上が「良く理解できた／理解できた」と回答。女性人材育成コースの受講生は93%が「満足／ほぼ満足」、92%以上が「良く理解できた／理解できた」と答えてくれました。いかに満足度の高いプログラム内容だったかが分かります。

次のページからは、受講生一人ひとりの卒業文集。講座での学びや人との出会いを次のステップにつなげた人、今後の目標が定まったという人、それぞれ前を向いて歩き出しています。ぜひご一読ください！

(スタッフ：萱場 祐子)



トータルビューティーを提供するサロンに向かって



あべ しほ
阿部 志保

女性起業家サポート
コース 受講生
美容分野

私は現在美容室に勤務していますが、将来自分の美容室を経営したいと思い、本講座に参加しました。同じ受講生や講師の方々等に出会い様々な刺激をうけました。絶対に資金をためて、独立する！という固い決意を持つことができるようになりました。経営をするにあたって重要なマーケティングや従業員との関係づくり、ビジネスの難しさ、それをどのように克服するなど将来、必ず役に立つと思っています。

また、技術面でも勉強をさせていただきました。例えば、世界で活躍するメイクアップアーティストのR|KAさんやランコムのトップ・メイクアップアーティストの方からメイクを教えていただきました。現在の美容室でも自信を持ってお客様にメイクアップサービスができるようにもなりました。

女性が働きやすい職場、忙しい女性がリラックスしながらカット、パーマ、カラーだけではなくネイル、エクステンションの施術も一緒に受けることができるトータルビューティーのサロンを将来建てたいと思います。貴重な体験をありがとうございました。



経営面・技術面の両面を学ぶことができました

今回このような企画に参加させていただきましてありがとうございました。

今は美容師としても働いていますが、まつ毛エクステをメインでこれからはやっていきたいと考えています。

限られた講座の中で実技だけでなく、経営についての講座では、利益率の計算のやり方などこれからお店を経営していくにあたり必要な知識を学ぶ事ができました。また、講座の中で他の職種の方々とお話する機会もたくさんあり、同業者目線ではなくお客様目線でのリアルな声を聞く事もできました。□コミでご来店してくださるお客様だけでなく、広告、宣伝して女性限定にはなっていますが、石巻にいるたくさんの方にお越しいただけるお店を作りたいです。

石巻ではまだまだ需要は少ないですが、まつ毛エクステの良さを皆様に伝える事ができたらいいなと思っています。



うつみ かすみ
内海 香澄

女性起業家サポート
コース 受講生
美容分野



目標を達成し、ジェルネイル中級試験に合格！



おいかわ のぞみ
及川 望美

女性起業家サポート
コース 受講生
美容分野

私は自宅の一室を使ってネイルサロンを開業しており、合わせてエステサロン、お客様宅へ出張という形で活動しています。

受講させていただいて、お客様目線でのサービス開発を考えたり、客観的に事業を見直すことや、他の異業種の方々からお客様目線の指摘をもらえたりすることが出来ました。先生方のご説明はとても分かりやすく、今後やるべき事が明確になりました。ネイルの技術に関しては、先生から貴重なアドバイスをもらえまして、受講期間の一つの目標としていたジェルネイルの中級試験にも合格できました。

また「講座を受けて勉強してます」とお話しすると興味をもって聞いて下さるお客様が多く、新しく作ったメンバーズカードも好評で、自然に紹介のお客様が増えました。話題の幅が広がったからかもしれません。今後の目標としては、継続してお客様を増やし、技術向上のためにジェルネイル上級試験を受ける予定です。今回学ばせて頂いた事を成長に繋げていけるよう努力し、たくさんのお客様に出会えるよう頑張っていきたいと思います。



ママたちが子どもとゆっくりできるカフェを石巻に



かすがみちよ
春日美千代

女性起業家サポート
コース 受講生
飲食分野

私は震災後、ママたちの語らいの場、子どもと一緒に楽しめるカフェを作りたいと思い、「みんなのカフェ ランランフィシカント」を起業しました。小さなお子様を持つママと一緒に連れて働ける職場を目指しています。メインは、宮城県産大豆のおからを使ったヘルシーなベグル・マフィンです。小さなお子様にも安心して食べてもらえるよう国産の小麦を使用し、素材と味にこだわった無添加の商品作りをしています。オープンまでにもいろいろな困難がありましたが、オープンして質の良い商品を並べても経営はなかなか難しいものです。そこで、女性起業家コースで勉強し、少しでもお店の経営に生かしたいと思い受講しました。講座では素晴

らしい経験談を伺い、成功の秘訣、辛い時はどうしたら良いのかな等を学びました。さらに、効果的な広報の作り方等普段の生活からは学べない事ばかり貴重な時間を頂けました。パンを製造することに精一杯の毎日ですが、講座で学んだこと、スタッフの皆様が応援している事を忘れずに今後も努力して行きたいと思います。



石巻を元気にする「移動カフェ」を目指します！



かめやま まいこ
亀山麻衣子

女性起業家サポート
コース 受講生
飲食分野

今年4月、移動式カフェ「かめかふえ」を始めました。主人が運営している三輪田窯という陶芸店の敷地を利用した二次創業で、週2回は敷地内、週1回はレトロな車を使って石巻各地に出向き、コーヒーや、同じ起業家コースを受講した春日さんのベーグルパンを販売しています。もっとお客さんに来て頂きたい！ そのために何をすべきか模索していましたが、受講したことで現状や課題が把握でき、具体的な計画の立て方も学び、今やるべきことが少しずつ分かってきました。冬に向けて新メニューの開発、稼働日数の増加、三輪田窯とのコラボ、飲食できる場所の環境の整備など、新しい「かめかふえ」に向けて実施している最中です。講座でいろんな方に出会えるのも楽しみで、いい刺激になりました。

かめのように、ゆっくりですが一歩一歩確実にあゆみ、皆さんが一息ついて、また頑張ろう！ と明日の活力になるようなカフェにしていきたいです。講師の先生、ご関係者の皆様、ありがとうございました！



講座で得た、多くの仲間と未来の扉を開く力



せつだ さちこ
説田 幸子

女性起業家サポート
コース 受講生
飲食分野

修了式後間もない10月28日、私は石巻立町復興ふれあい商店街で、菓子製造販売を開始しました。改めて起業することの大変さを感じています。

毎日が慌ただしく、準備不足のまま開店の日を迎えましたが、そんな私をたくさんの方々が助けに来てくれました。女性ならではの細かい気遣いや行動力。一人で困っていたことが一気に解消しました。友達の輪の広がり感謝、感動しました。Eyes for futureを受講して多くの方々と知り合えました。私を含めこれから石巻圏で頑張っていく受講生たちは直接的でなくても、みんなが繋がっているように思います。関わりのある方向士がお互い助け合っていくことでしょう。自分の周りにはたくさんのサポーターがいると感じられることはとても大きな支えになります。Eyes for futureは私に未来の扉を開く力をくださいました。講習を重ねることに「自分を信じていいんだ」と思うようになりました。

講習は終わりましたがこれからも仲間でありたいと思っています。ありがとうございました。



故郷の復興へ、地元の食材を使ったパン教室を創業



ひの きえ
白野 貴恵

女性起業家サポート
コース 受講生
飲食分野

私は、この講座をきっかけに、地元の食材を活用した天然酵母のパン教室を始めることが出来ました。

震災後、出身地雄勝町で被災した養殖業を営む同級生や親戚、農業を営む友人が復旧せず苦しんでいる様子を目の当たりにしました。受講したのは、パン教室の講師の資格を活かし地域に貢献したいと思ったからです。また、急激に変化した環境下でストレスを抱えている方々にパンづくりを通して、平穏な心を取り戻してほしいとも思いました。安全な食材を使い、自分で焼いたパンをほおばった時の喜びは格別です。子どもたちにとっては、パンを生地作りから始め、焼き上げることは小さな成功体験となり、自信や食育につながります。パンの素材が地元のものなら郷土愛にもつながります。

沢山の講師の方々、親身になってくださるやっぺすの方々、出逢った仲間たち、ご支援いただいたロレアル様から良い刺激を受け今に至ります。今後は、故郷に寄り添い、故郷の新生に女性の視点でビジネスの可能性を見いだし、継続させていきたいと思えます。



アドバイスと学びを生かし、事業を成功させたい！



あべ ゆみ
阿部 友美

女性起業家サポート
コース 受講生
ネットショップ分野

勤めていた縫製工場が被災して閉鎖に追い込まれ、失業したのを機に「アトリエ阿友美」を立ち上げました。南国リゾートをコンセプトとした洋服や小物などの商品を取り扱い、店舗運営・イベント出店・ネットショップを行っています。これまで起業した方との交流がなかったので、モチベーションを上げるためにネットショップ分野を受講しました。

講座ではネットショップ運営についてのアドバイスを頂いた他、他の分野の起業家さんの講話を聴くことで視野が広がりました。講師の三上様からはPDCAサイクルについて教えて頂き、「予定を立てて行動し、月末報告書などを作成して成果・結果を振り返り、改善して次のステップにつなげる」ことの大切さを学びました。それを生かして事業を成功させたいと思っています。また同じような起業家女性と知り合えて交流できたのも大きな喜びでした。終盤にさしかかった頃、豪雨のため店舗が25センチ以上浸水し、くじけそうな時期もありましたが、移転して新たに頑張っていくと思っています！



葛藤を乗り越え、地域に根付く刺繍屋へ



いちかわ まりこ
市川真理子

女性起業家サポート
コース 受講生
ネットショップ分野

右も左も分からないまま刺繍店を始め、設備を揃え、起業して初めて覚えた刺繍。当初、高齢化の刺繍業界に「新しい風を吹かせたい」と意気込んでいた私には、一つ一つのステップが試練でした。知っていくうちに、何度辞めてしまいたいと思ったことか。あの時、「自分の職業に自信を持てる人になりたい」それが目標でした。

そんな私にかけて下さった先生方のお言葉はどれも、厳しくもあり優しい、実り多きアドバイスでした。先生方の貴重なお話が聞けて私は、自信の持ち方を学んだと思います。

そしてこれからは自分の色が必要なのだと、いまやっと気付けたのです。

自分の心の整理が付いた今、これからは石巻に根付く刺繍屋作りを目標に、また実家の家業である銜戸田商店が地域に貢献できる企業になれるよう一従業員として会社づくりに励んでいきます。



多くの学びと出会いに感謝します



きむら まこ
木村 麻呼

女性起業家サポート
コース 受講生
ネットショップ分野

私がこの講座を受けるきっかけとなった革細工の工房運営は、雄勝で被災し、職を失った一人の若い障がい者の女性との出会いから始まりました。彼女の能力が生かせるやりがいのある仕事について仲間と考え、手先の器用な彼女に合うようにと工房を始めたのです。

革職人の指導者も見つかり、週1回の講習を受けて技術の向上を図りながら地道に販売をしてきましたが、なかなか売り上げが伸びず、助成金だけを頼りに運営していくのは困難ではないか。そう悩んでいた時に本講座の募集の告知を見つけました。ネットビジネスの最新情報や、思いがけない発想の転換、異業種の方々との交流など、多くのことを学びました。それを今後の運営に反映させ、今まで活動を支えて下さった方々への恩返しになるような結果につなげていきたいと思っております。ランコムの皆様、石巻復興支援ネットワークの皆様、講師の皆様、そして毎月の面談で叱咤激励して下さったバワクロの三上さん、渡部さん、本当にお世話になりました。



夢が叶い、ネットショップのオーナーに！



さとう えみ
佐藤 恵美

女性起業家サポート
コース 受講生
ネットショップ分野

私が起業を決意したのは、体調を崩し、家でできる仕事をしたいと思ったからです。講師の先生や色々な方々のアドバイスを頂き、今年の6月、夢だったネットショップ「Rose Rink」を始めることができました。今は、大好きな薔薇雑貨やデコ資材などを販売しています。リースやシャドーボックスなどのハンドメイド作品も増やしていきたいと思い、教室にも通い出しています。

ネットショップを始める前から、難しいだろうなどは思っていました、それほど難しいとは考えていなくて、今も悪戦苦闘しています。でも私には、入院・手術を繰り返し、何もできない時が4年近くあったので、そのことを思い出すと、コツコツ少しずつ前に進んで行けたらいいと思っています。一人では前に進めなかったけれど、“買う側の視点と売る側の視点の違い”やSEO対策など、多くの示唆や励ましを頂きました。

日本ロレアル様、ランコム様、石巻復興支援ネットワークの皆様、このような機会に参加させていただきましてありがとうございました。



灯りをつなぎ、輝く自分に！



あさの まさこ
浅野 雅子

女性人材育成コース
受講生

私には重度知的障害者の息子がいます。震災前までは、子供自身の心身の成長を願い、療育に通う生活をしていましたが、震災後は、それもできなくなり、言葉を持たない息子の将来をどのように考えていけばいいのか…「気づき」が欲しくEyes for Futureを受講させていただくことにしました。

講座では全てが楽しかった！ワクワクする気持ちになれたことで、心の中に小さな灯りがいくつも灯りました。シンデレラマップで夢を話し、特別講座で発想の転換に気づき、メイク講座では普段すっぴん髪振り乱し母さんがメイクなどをして(笑)。自分自身が変われば、夢も希望もなんとかなるっちゃ！受講するたびにやりたい自分の姿を妄想し(笑)、実現できる方法を模索する自分が育っていくのを感じながら講座を終えました。受講生の方々やスタッフの方と、夢や希望を語り合うことで、みなさんの心の灯りに気づき、知る事もでき、繋がる事の大切さも学びました。

この自分の小さな灯りを繋げ、大きな光となり、自分自身が輝くことで、石巻地域の障がい当事者を取り巻く環境を輝かせる、そんな風になれたらいいな。

このような機会を与えてくださったランコム、復興支援ネットワーク、講師の先生方、そして同期の受講生の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

おばあちゃんの元気カフェ



あつみ
熱海あけみ

女性人材育成コース
受講生

曖昧だった自分のビジョンを皆の前ではっきりと口にできたことは、スクールを受講した私の大きな収穫でした。

以前から漠然と考えていたのは、「充実した老後を過ごせるために、私ができることって何だろう」ということ。なぜなら、私の世代には一人で親の介護を背負い、はけ口もない状態に耐えている方がたくさんいます。そして親を看取った後は自分にも老後が来て、誰かに介護してもらわなければならない。そんな老後をただ待つのではなく、相互扶助として働いたり支え合ったり、収入を得る事で生き甲斐ややりがいのある余生を送りたいと思ったのです。

私が作りたいのはおばあちゃん達が地域のために働いてささやかな収入も得る田舎カフェです。こどもたちがお小遣いで買える手作り無添加のお菓子や塩分・糖分を控えたランチメニューとお惣菜、そして美容師だったおばあちゃん美容室スペースやフェイシャルマッサージやフットケアなど美容と健康も兼ね備え、おじいちゃんも気軽に入れるようコーヒーを飲める庭で花や野菜も販売したい、と夢をふくらませています。幅広い年代が集まり、孤独にならない笑いのあふれる場所。高齢化社会もまんざら悪くないぞと思えるようなカフェを実現させるため、今からコツコツ種まきをしています。

みんなが自分らしく生きるために



あべ
阿部ちぐさ

女性人材育成コース
受講生

Eyes for Future byランコム第2期に参加できたことは、とても貴重で素晴らしい経験でした。年齢も職業も違う方々と知り合え、中には思いがけない再会などもあり、ご縁の不思議と有り難さを感じています。また、素敵な講師陣による講座はどれをとっても新鮮で新しい発見があり、今後の生き方にも大きく影響を与えるものとなりました。

例えばメイクアップ講座では内面はもちろん外面も輝くことの大切さを教えて頂き、キラキラ輝く女性の基本と楽しみ方を知りました。ワクワクしながら未来を描いたシンデレラマップでは、最終的に私は『誰もが幸せで自分らしく生きることができる社会』を望んでいることを再確認できました。そしてそのために私のできることとして、悩んでいる人や困っている人の話を聴く役割になりたいのだと実感できたのです。特に女性のパワーは、これからの石巻にはもっともっと必要になると思います。子育てや家事、仕事等でがんばる女性たちが、困難に負けず自分らしく生き生きと過ごすことでそれぞれの家族と街の活性化に繋がると信じ、応援する活動をこれからも続けていきたいと思っています。

出会えた皆様に心からの感謝をこめて

私が生まれ育った石巻 震災後、我が子と歩む石巻



あべ みほ
阿部 美穂

女性人材育成コース
受講生

私は震災後に出産し、子育てを始めました。『これからは子供のために頑張る!!』と意気込んでいましたが、初めての子育ては思うようにいくはずもなく、私が小さい時に遊んでいた公園や施設は3.11で全てなくなってしまいました。また、あの3.11の様になったらこの子を守るのだろうか？ という不安から、外出は必要な買い物がある時のみ。女性らしさも忘れ、自宅にこもりがちな私がいました。

そんな時、講座の募集を発見し『あのランコムが石巻に来てくれるの?』と、母としてではなく一人の女性としてワクワクし、『今の内面的になりがちな私から変わりたい』という思いから応募しました！

受講することで、色々な角度から自分自身をゆっくりと見つめ直すことができ、とても貴重な時間となりました。特に託児サービスが利用できるのがありがたく、私が色々な事を吸収している間に子どももたくましく成長！ 母としての時間も大切だけど、少しだけ一人の女性に戻り、学びや癒しがあることで自分への自信に繋がりが、家族に笑顔で接する事が出来るようになりました。

講座終了後からが新たなスタートライン！これから私は、子育てをしながら、介護をしながら等、忙しく頑張り続ける女性達をホッとさせられる事に携わりたいと思いはじめました。是非、実行していきたいと思えます。素敵なチャンスに、そしてたくさんの方々との出逢いに感謝しています。本当にありがとうございました！

地域が輝き、私も輝く！ために、コレやりたいんです！



あべ ゆきこ
阿部由紀子

女性人材育成コース
受講生

様々な年齢層の女性が集まった「第2期女性人材育成コース」。それぞれ受講希望理由はあったでしょう。

私も申込書にいろいろと書きましたが、結局のところは「自分の存在を自身が認められるようになりたかった」「自信を持ちたかった」のです。人のために・石巻地域のために何が出来るか？の前に、しっかりと自分軸を持ち、地に足をつけていくことが大事なのですから。つまり、私は「グラついてた」というわけです。しかし、講座を受けるにつれて、また、先生方や同期の仲間とのコミュニケーションを図っていくにつれて、自身の中で少しずつ変化が起こっていきました。「自分の強みが分った」「やりたいことが明確になった」そして「仲間に巡り合えた」ことが大きな収穫です。

私が石巻地域のためにできることは、「人に寄り添うこと」「人を元気にすること」…実はこれ、「したいこと」でもあるのです。「人を支えるのは人なんだよ」という、ある方の言葉が、私の中で響いています。私自身も沢山の方々に支えられてここまで生きてきました。おかげさまで、幸せに暮らしています。学んだことをアウトプットして、笑顔の輪を拡げていきたいです。そう思えるようになったのは、皆さんのおかげです。ありがとうございました。

スクールを受講後の輝く私



いけだ けいこ
池田 恵子

女性人材育成コース
受講生

私が「Eyes for Furure by ランコム 女性人材育成スクール」に応募したきっかけは、「何となくおもしろそうだったから」という安易な動機でした。

それが、講座を重ねるたびに人とのつながりができ、苦手だった自分の思いや考えを表現することや、人とのコミュニケーションがどんどん楽しくなっていました。

内面だけでなく、ランコムの化粧品を使ったメイク講座で、外面の磨き方も学べました。そしてなにより、自分自身を見つめ直し、以前より自分に自信をもてたことで、自分らしく輝くことに向けての一步を踏み出すことができました。

この講座に参加し、様々な人に関われたことに感謝するとともに、生まれ育った石巻でさらに輝く私になりたいという思いを強くしました。

そのために看護師としての資格を生かし、地域の障害や疾病を持つ人々の助けになりたい。現在は出産を控えて休職していますが、いずれは子育てと仕事の両立を図り、社会に貢献していきたいと思います。

これまでの自分これからの自分



いせ りか
伊勢 理加

女性人材育成コース
受講生

女性として生まれ、折々の生活の場を生きてきました。気の合う友を得て楽しかった学生時代。その時々思い悩みながらも趣味や娯楽で心身のバランスを取りながら社会人として暮らしていた頃。その後、信頼できる相手と巡り合い結婚をし、子どもにも恵まれ一人目の子育てに奮闘していた頃。三女に重い障害があり福祉・医療・介護をより身近に感じるようになった頃。

本講座を受講し、まず一つ、それまでの自分の生き方を思い起こす良い機会になりました。そして、その頃のわたしには「まちづくり」の視点で物事にあたることが無かったことへの気付き。二つ目に多世代の受講生の方々と出会い、多くの方がその視点を持ち、そして、それぞれの感性で活動へと移されていることを知り、自分との違いに大きな驚きを感じました。

様々なプログラムを受講し意見交換できたことで、迷走していた福祉活動への思いや考えがまとまってきました。「生きる」「活きる」と書いて「生活」です。ここ石巻が益々元気になり、障がいのある人が日々、自分のいのちを活かし「生活」できる街になることを願い、今まで通り身の丈でできる活動を気長に続けていこうと心が決まりました。

夢をプラスして



えんどう ゆみこ
遠藤優美子

女性人材育成コース
受講生

秋分の日朝、家族で遅めの朝食を取り、ゆったりした気持ちでコーヒーを飲む。こんな幸せが今はあたりまえと感じています。

家族で被災地に住み、そこで生き続けることを選択した今、私自身のおかれている場、自分の役割について考える時間を今回のプロジェクトに参加して持つことができました。

東日本大震災後に月日が経過して、周りを見渡せば、女性が中心となった様々なコミュニティや新たなサークルができ、今も活動を進化させて更なるバージョンUPを模索しているようです。私も自分自身の置いた足を確実なものにしようと模索中のそのような時期に、今回の研修は、自分の足元と一歩先を考えるようなプログラムでした。

防災を語る時に、良く自助、共助、公助の言葉が出てきますが、これらが三位一体となり、防災を進める必要があると言われており、日常生活においても自助と共助は私達ができるものであり、意識し実行しなくてはならないものと思います。

これからは、それらに夢をプラスして女性が学びたい場を提供できるよう継続したいと思っています。ありがとうございました。

震災後、今までにない充実した日々



あいかわ のぞみ
及川 望美

女性人材育成コース
受講生

今回この講座を受講させていただき、震災後から考えると、とても充実した半年間を送ることが出来ました。

起業家サポートコースと合わせて受講させて頂いたのですが、回を重ねるごとに皆さんと打ち解けることができ、子育ての相談から住み良い街づくりのワークショップ、ドリームマップまで考え、書き出すことでこんな街になってほしい！こうなりたい！という希望がこんなにあったのかと驚きました。

一番の思い出はやはり石巻で行ったイベント、「人と人が繋がるDAY」でネイル講座を行ったことです。子育て中でもネイルを楽しむ方、お子さんの笑顔を見て喜ぶ親子さんの顔を見ることができて、とても嬉しかったです。

女性が輝くというのは外も中も両方が大切！という事は、震災後、自分自身が強く感じたものの一つでした。久しぶりに化粧をしてやっと本来の自分に戻ったような？と感じたのを覚えています。私に今出来ることは、ネイリストとして石巻の皆さんを綺麗にしていく…というとても小さいことですが、先生方、受講生の方々との交流を通じて学んだこと、視野を広める事が出来たことを生かして、私からお客様へ活力を与える事が出来ればと思っています。

この機会を与えてくれた皆様、他の受講生の方々と出会えた事に感謝の気持ちでいっぱいです。



新しい土地、石巻について



おおいし さき
大石 紗季

女性人材育成コース
受講生

私は結婚を機に石巻に移住してきました。それまで仙台在住だった私は、近くて遠い石巻という感覚でした。

でも何かのご縁で石巻の方と結婚する事になりました。

今までは同年代のお母さん達との関係が大きかったのですが、この講座は石巻、女川、東松島といろんな地域から参加された方が多くいらして、年代、職種、お子様の年齢も違う方々がたくさんいらっしゃり、新しい刺激になりました。

「石巻は近くて遠い」という感覚は、仙台圏の多くの人が持っている固定概念ではと思います。実家の仙台に帰った時も親や友達からそう言われることが未だによくあるのです。

その理由の一つが、石巻という街についての情報が少なく、受け取る側もうまくキャッチできてないことです。

もっと、私たちが石巻や女川、東松島の情報を発信できたらと思います。そして発信力を高めることで、石巻圏に魅力的な施設がさらに増え、それを目当てに他の地域の方が足を運んでくれるという相乗効果が生まれるのではないのでしょうか。そのためにも石巻が安心、安全だということを最初に伝えていきたいです。

自分らしく未来をつくりたい



おおき こと
大木その子

女性人材育成コース
受講生

この講座を受講できる機会を与えて頂き、誠にありがとうございます。

私は、自分が子育てを経験して、その大変さを実感して以来、世の中のお母さんの支援をどんな形でいいからやってみたいと思い立ち、とても微力ですが自分なりに行動してきました。その活動を行う中で、ある壁にぶち当たり失速してしまい、現在もその渦中におります。先日、一緒に数ヵ月受講してきた同志達が修了式で見せてくれたきらきらする素直な笑顔、そしてその日見た石巻の夕日がとても素晴らしく、人間不信にまで陥っていた私の心をとかし、また前向きなエネルギーがふつふつと湧いてきたのを覚えています。

重ねてではありますが、受講の機会を頂き、誠にありがとうございました。

未来に何が出来るのか、一人ひとりの力は微々たるものかも知れませんが、一人ひとりが気づいたことを自分なりに、自分らしく実行し、人とつながっていく。それがいくつも繋がれば、大きな輪となって社会に広がっていくのではないのでしょうか。

残念ながら、私はもうすぐ石巻から転居する予定です。新しい土地で、この講座で吸収した学びを活かして、自分なりに出来ること、やりたいことを見つけて、周りに還元できたらと思います。

自分への挑戦



おおもり な お こと
大森菜穂子

女性人材育成コース
受講生

振り返ってみますと、あっという間の6ヵ月間でした。「毎回参加することに意義がある」と、自分に言い聞かせ、おしりをたたいての参加でした。

ですが、来てみれば、新しい事との出会いがいっぱいでした。今までの自分の生活にはないことばかりでした。

震災に負けず、自己の弱さに負けるまいとたくさんの方が様々な事に挑戦している姿に、「私も負けてはいけない!!」と思うようになりました。

〈まずは自分を見つめ、目標を掲げ、しかも具体的に…〉自分を笑顔にさせる方法を学べたことはすばらしかったです。

消極的な私にとって、皆さんと出逢え、Eyes for Future byランコムを受講出来た事は本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

新しい自分になるため、挑戦すること！自分のできることはある！

お役に立てることを見つけたいと思います。大変ありがとうございました。

これからの私と決意



おがた 尾形 茜

女性人材育成コース
受講生

私の出身地、石巻市雄勝町。地名を言うと、「海が綺麗なところだよ」と話してくれる人がたくさんいる。澄んだ空気、青い海、数えきれない程の星、そして、杉が生い茂った山々。

平成23年3月11日以降、人口が減少。生活する環境は激変してしまったが、そこで一生懸命に生きる人の姿が、実家へ帰る度に目に映る。仮設商店街で働く人々。早朝から沖へ出る漁師。高齢になっても「伝統を残したい」という一心で働く視職人。立場は違っても、汗を流し、懸命に生きる姿勢に、いつも心が揺さぶられる。小さな頃から「行ってらっしゃい」「気を付けて行くだよ」「お帰りなさい」。そんな言葉を当たり前、そして、ごく自然に伝えてくれた人々がいる場所——雄勝を思い出す度、その言葉が、とても温かいものだったと気づかされる。人をいつくしむ心、感謝、挨拶。今まで雄勝を見てきて感じたこと、心に染み付いたことを、これからの自分の生き方にしたい。最近、そう思うようになった。これから出会う人に、「石巻って良いな」「石巻の人って温かいな」、少しでも、そう思ってもらえるような向き合い方ができればと思う。

そして、生まれ育った石巻を誇りに、大切にしながら生きていきたい。

石巻の女性のために実現したいこと



ごとう 後藤 かずえ 和江

女性人材育成コース
受講生

私がこれから石巻の女性のために実現したいことは、たった一つです。これから増えることはあるかもしれませんが、今のところは一つです。それは、石巻の女性にも、「石巻でもこういった楽しいイベントがあるんだ」と思えるような企画をやるということです。

私は結婚するまで仙台に住んでいて、何かを学びたい・体験したいと思うと選び放題でした。しかし、結婚して女川に来てからは、何かを学びたいと思いネットで情報を探しても、なかなか見つからず、悲しくなりました。

私は当時自分に似合う色を知りたいという思いが強く、パーソナルカラーに大変興味があり、結局は仙台まで受けに行ったのですが、「なんとか石巻でも受けられるようにならないのか…」と強く感じたのを覚えています。

7月末に「ママン・フルーリ」という任意団体を立ち上げ、その第一弾として、来月パーソナルカラー体験を開催します。第二弾としては、来年「ママカフェ石巻」を開催します。「仙台は遠いから無理」「子供が小さいから遠くまで行けない」というママの可能性を広げるために、これから私に出来る範囲で、楽しい企画をやりたいと思っています。そしてもっと「石巻に住んでいて良かった」と思われるような、素敵な石巻になって欲しいです。

～輝きの道～



さいとう ちえ
齊藤 千枝

女性人材育成コース
受講生

この度は、素晴らしいプロジェクトに参加させて頂きましたこと、本当に心から感謝申し上げます。

毎回、楽しい企画、ためになる企画で、回を重ねるごとに楽しくなり、もう終わりと思うと残念でなりません。そして何より、ここで気づかせて頂いたのは、お集まり頂いた方々の意識の高さです。

年齢に関係なく個々に素晴らしいものをお持ちの方ばかりで、とても刺激を受け、これからやりたい事に向かいイキイキと輝いて行こう！とする力になりました。人との出会いはこんなにも大きな力を与えてくれるのですね。

特に、シンデレラマップは、行動に移すための道しるべになり、ワイワイと楽しい雰囲気の中で夢中になってしまいました！お陰様でカウンセラーの資格をとり、今は1人でも多くの方々が明るく喜び溢れる毎日を送れますようにお役にたてたらと思います。

このプロジェクトは、大きな夢と行動力を与えてくれる素晴らしいものでした。お一人、お一人が明るく輝く事で石巻は、大きく輝くでしょう！

本当に参加させて頂き、ありがとうございました。

今の輝く自分を残すお手伝い



ささき ひとみ
佐々木仁美

女性人材育成コース
受講生

このセミナーに参加し、出会い・気づき・導き・共感・感動——たくさんの発見をいただくことができました。女性が輝くということが、こんなにも生き生きとして楽しいものだということも改めて気づかされました。被災し、逆境を生き抜いてきた人々の中には、まだこの気づきに出会っていない方も多いはず。

そんな中、私に何ができるのか…

私は東松島市にて再建したフォトスタジオの嫁として家業を手伝ってきましたが、改めて写真の大切さ——かけがえのない家族との時間や今の自分を未来に残せる写真の力をお伝えしていきたいと強く思いました。

女性であればいつまでも綺麗であり続けたいと誰もが思っているはず。歳を重ねるごとに老け顔になるのではなく、より磨きがかけられるよう節目ごとでも自分の写真を撮ってみることをお勧めしたいのです。家族の記念も同じです。新しい家族の誕生・子供の成長・夫婦の絆…常に記念日はそこにあります。

今後は、この石巻地域の皆さんが生き生きと輝いている姿を残すお手伝いとして写真映りが良くなるためのワークショップなども開催し、写真を気軽に撮れるイベントも行っていきたいと思います。

写真からスポーツ・芸術の感動を石巻へ



さとう めぐみ
佐藤 恵美

女性人材育成コース
受講生

私は、今まで大好きなスポーツ選手やダンサー達を見て、元気や勇気を頂いてきました。次は、石巻の方々へその感動をおすわけし、震災後、心を痛めた方々に元気を出して頂けたら、と思います。

写真では食べていけないと、一度諦めましたが、最近、TVの宮城県民共済のCMで、震災前に私が出品したダンサーの写真作品が映り、もう1度頑張ってみようと思いました。まず、私が今まで撮影したスポーツ選手の写真や、浅田真央さん、羽生結弦さん他、五輪メダリストや一流野球、サッカー選手の直筆写真を展示した場所を提供し、その場で英国式お茶会やアートフラワー、家族写真アレンジを楽しんだり、子供情操教育や節約料理教室を開き、ご近所の交流を図り、それが、主婦や子育てストレスの軽減になり、子供の虐待や孤立防止につながればと思います。主婦やお母さんの話を受け止め、心を支える人は少ないと思います。また、被災地で良い思い出を作って頂きたく、石巻の方々に写真のお仕事を通してお手伝いできたら幸いです。更に、東京五輪で写真の仕事をするのが夢なので、そのために売り込みの努力、技術向上へ精進していきたいです。

初回講座で自分の夢を確認でき、次の講座で石巻の問題を他の受講生と共感でき、参加して、とてもよかった。そして、自分も石巻のために何かできないか、と考えました。

石巻の輝く未来は近い!!



しみず まりこ
清水真理子

女性人材育成コース
受講生

震災から4年目に入ったけれど、未だ空き地が目立ちトラックが行き交う石巻。輝くようになるのはいつだろう。しかし、この講座を受講して、輝ける未来が近いことを確信しました。講座で出会った女性たち、そして私自身の意識が、明らかに変化していったのです。

すてきなランコム製品を使用して自分らしさを保ちながら、相手に良い印象を与えるテクニック。シンデレラマップを作製し夢を必ず実現するという強い決意。自分の考えを上手に伝えるプレゼンテーション能力。栄養学を学び、内面から美しく輝く大切さ。メディアからの一方通行の情報ではなく、その場に行き自身の目や耳で体感することで、やっと「自分」が実行する！と決断できました。

第2期の20数名は、石巻市の女性のほんの一部ではありますが、受講生ひとりひとりが大きな希望を持ち輝きを放つことで、その周辺そのまた周辺と輝きが大きく広がり続け、石巻が輝き、果ては日本中が光り輝く未来を実現化できるようになることでしょう。

最後になりましたが、この機会を与えて下さった日本ロレアル(株)様、石巻復興支援ネットワーク様に心より感謝申し上げます。

私にできることって…？



まだ しほ
須田 志保

女性人材育成コース
受講生

石巻をどうすれば輝かせることができるのか、答えを出せないまま応募だけでもエントリーさせて頂きました。そんな私に受講する機会を与えてくださり感謝しています。

以前の私は超ネガティブでこんな状態で子育てなんて子供に悪影響と思うほどでした。なのに講師の先生方が眩しすぎて「思考ってこんな風に表れるんだ」と感じました。それから自分の良いところを認めて自分を好きになるよう心掛けました。他人のことを思いやれる自分になりたかったからです。少しは変わることができたかな？ とちょっぴりポジティブになった気がします。

私は石巻が好きです。なぜか？ と聞かれたら…“自分が生まれ育った所”だからでしょうか。でも今の私には少し窮屈かもしれません。仕事と子育ての両立はまだ難しい環境で、しかも着実に高齢化も進む事でしょう。そんな石巻を輝かせるには若い世代が戻ってきたいと思えるまちにする事が、難しいけどとても重要な課題なのかもしれません。

私には周りの人を支えるくらいしか思いつきませんが、人と人が繋がり、想いを共有出来たらそこからまた一歩「輝く石巻」に近づけると思っています。受講生が各々の場所で輝いていく事を楽しみに私も前進していきたいです。皆様との出逢いに感謝申し上げます。

『繋がる』まちづくりを目指して



たに あい
谷 碧

女性人材育成コース
受講生

Eyes for future by ランコム～女性が輝く。石巻が輝く。～ 人材育成コースの第2期を受講して、改めて『繋がる』ということの大切さを感じました。

世代も職業も様々な女性が集まり、一緒に話をしていく中で、自分には見えていなかった石巻の素晴らしい点や問題点に気づくことができました。

子育てママの悩みは、独身女性や男性にはなかなかわかりません。もちろん、相手の立場に立って考えるということは大事ですが、話を聞いて初めて「そんな問題があるんだ」と気付くこともたくさんあると思います。逆に、子育てママにとって、育児経験のある女性のアドバイスはとても心強いものだと感じました。自分では解決できない問題でも、すぐ近くに答えを持っている人がいるかもしれません。だからこそ、世代や職業や性別を超えて、たくさんの地域の方々や繋がり、様々な問題を共有し、共に知恵を出し合い、みんなで力を合わせていくことが大切だと感じました。そのために、まず私は、私の職場であるコミュニティスペースに集まる方々との絆を密にしていき、山下地区から『繋がる』ということの大切さを発信していけるよう頑張りたいと思います。

最後に、この講座で得たたくさんの繋がりに心から感謝いたします。ありがとうございました。

過去と向き合い、新しい自分に



にしむら ゆうこ
西村 優子

女性人材育成コース
受講生

過去の失敗を引きずって心も身体も干物状態、そんな私がこのスクールに参加して良いものだろうか。不安に思いながらもそんな自分から脱け出したい。変わりたい。そんな想いで申込み、参加しました。

スクールを終えた今、勇気を出して参加して良かった！心からそう思います。1つ1つ講座を受講するたび、内面外面ともに潤っていくような感覚でした。共に講座を受講する仲間からも大きな刺激をもらい、落ち込んでる場合ではない、立ち上がらなければ！と背筋を正されました。

しっかりと過去の失敗と向き合い、受け入れて前進する勇気をいただきました。あとはやるだけ。勇気を出してもう一歩を踏み出そうと思います。

女性が輝けば世界は輝く！まずは自分が思い切り輝いて、学びと繋がりを大切に1人でも多くの女性が笑顔になれるよう行動していきたいと思います。

自分を知るきっかけとこれからの自分



ひらつか ゆい
平塚 唯

女性人材育成コース
受講生

震災後は体調がすぐれず、この講座に応募した当時も心身つらくて外にも出られないような状態でした。けれど講座を受講していくうちに自分の心と向き合えるようになれました。たくさんの方と出会い、励まされ、前を向けるようになれました。良いところも悪いところもあつての自分を受け入れられるようになり、今は講座を受講出来て本当に良かったと思っています。

私はまだ、スタート地点に立ったばかりですが、まずは私のまわりで私を支えてくれる人達への感謝と恩返しをしたいと思い、ママと子供の憩いの場で仕事を始めました。色々な悩みを持つママ達が笑顔で帰っていけるように、子供達が楽しい一日を過ごして帰れるように、石巻に住む親子が元気に毎日を過ごせるように、少しでも力になればと思います。誰だって一人じゃないんだと知ってほしいです。そして夢をもって人生を楽しく過ごすこと、母親であっても一人の人間なのだから、やりたいことは何でもやるべきだと思います。私自身もそうして生きていきたいです。

ランコム様、スタッフの皆様、先生方、素敵な場へ参加させて頂き本当にありがとうございました。



わたなべ けいた
渡部 慶太

スタッフ

夢の実現に向けて挑戦する女性たちを応援し続けます

美容、飲食、ネットショップの3分野に分かれ、11名が受講した女性起業家サポートコース。小さいお子さんをお持ちの女性も多く、子育てしながら事業を起すことは想像できないほど大変なことだったと思います。皆さんよく頑張っているなど思います。

石巻に対する想い、自分自身の夢を実現すること、本当に感動しました。プログラムを通じ、ビジネスアイデアのブラッシュアップや収支の計算方法、女性起業家としての心得、技術、プロモーション、仲間やメンターとの出会い等たくさんの学びと機会をいただきました。その中でも最も大きかったのは共に励まし合い、切磋琢磨する仲間・同志を見つけられたことだと思います。

スポンサーである日本ロリアル様・ランコム様、プログラムの実施にあたり多大なご協力をいただいた講師の皆様、本当にありがとうございました。復興はまだまだこれからです。起業したばかりの方々を支え、新たな起業家を育み続けることが求められています。私たちは、挑戦する皆さんを応援し、みんなで復興を実現する活動を続けていきます。

Eyes for Future 第2期を終えて



ごとう みほ
後藤 美穂

スタッフ

スクール第2期を終えて、女性起業家サポートコース・人材育成コースの受講生の皆さん、本当におつかれさまでした。私は人材育成コースの皆さんと主に関わらせて頂きましたが、第1期同様、新たなコミュニティも生まれ、受講していく度に仲が深まっていく皆さんの変化をととても嬉しく感じていました。

講座を通じて受講生の皆さんは、外面の美しさはもちろん内面の美しさも磨き、自分自身が社会のために出来ることを見つめ直しました。そして夢に向かって新たに活動をスタートさせることで、現在の輝きに、さらに芯の強さも加わりました。その姿は眩しく、私自身がいつもとても刺激を受け、勉強になりました。

ここで出来た絆を活かし、これから益々ご活躍なさいますよう心より応援しております。また、当スクール開催にあたり講師の先生方をはじめ、たくさんの方々のサポートのおかげでここまでこられたと思っています。兼子代表をはじめ当団体スタッフのフォローは本当に暖かく、たくさんフォローして頂き終了することが出来ました。渡部さんは厳しいけれど、本当に私自身の成長に繋がりととても感謝しています。

最後に、日本ロリアルの皆様、ランコムスタッフの皆様、市役所の皆様、暖かいご支援・ご協力本当にありがとうございました。



Special Thanks!



ランコムスタッフの皆さん。起業家サポートコースの美容関係の講座、人材育成コースの講座でメイクレッスンをご担当頂きました。



石巻市復興政策部地域協働課共同参画グループの鈴木公美さん(右)と岡田桂奈さん(左)。毎回の講座にご参加頂き、講座のサポートを。修了式でも司会進行やブースでのお手伝いをして頂きました！



メディア紹介記事

「石巻日日新聞」連載記事
その他の記事

本スクールの様子や成果について、多くのメディアにご紹介頂きました。「石巻日日新聞」では連載企画として、全10回にわたり講座の詳細をご紹介頂いた他、「石巻かほく」（三陸河北新報社）、「産経新聞」、英字新聞「THE JAPAN TIMES」、女性月刊誌『ELLE』（ハースト婦人画報社）、『DRESS』（幻冬舎）などにも紹介記事が掲載されました。その中から一部をご紹介します。スクールの意義を理解し、温かく見守り、時に貴重な意見を下さったメディア関係者の方にも感謝申し上げます。

(スタッフ：山口 智大)





アイズ・フォー・フューチャー・チャ－byランコム

～女性が輝く。石巻が輝く。～



第1回

輝く女性を目指してスタートを切った受講生たち



▲早速、メイクのプチ講座でキョキョ

大人気セミナー今年も開講

4月13日(日)時からなまぎ生協アイランドホテルにて、いづつ、いれ代表取締役の遠藤麗子氏(麗をこえる魔法の方法)公開講座を行います。一般公開ですので、気軽に受講ください。

石巻復興支援ネットワーク 後藤 美紀



日本ロレアルが有する世界的な化粧品ブランドのランコムとNPO法人石巻復興支援ネットワーク、石巻市が連携して女性たちの自立と社会参画を応援するセミナー「アイズ・フォー・フューチャーbyランコム」女性が輝く。石巻が輝く。」が今年も始まりました。昨年大好評だった人材育成コースに加え、今回は起業家サポートコースを新設。20～60代の女性34人が石巻市殿町にある「カエバタラック」などを会場に9月まで、本当の美しさを追求していきます。

3月7日に石巻アイランドホテルで行われた開講式では、日本ロレアルの井村牧副社長と石巻復興支援ネットワークの兼子佳恵代表が「楽しい講座にしていきましょう」とあいさつ。その後、メイクアップアーティストのRICKAさんの指導で、アイメイク術を学びました。「普段化粧品は全然しないの」と語る受講生たちは、鏡の中のきれいな自分に、自然と笑顔になっていました。スペシャルゲストの歌手のチーナ・カリーナさんの歌声に、感動して涙を流す受講生の姿もありました。

受講する理由はさまざまですが、「おとこ素敵女性になりたい」という思いは同じ。9月の修了式でキラキラの笑顔を見せる彼女たちの姿が待ち選んで仕上がりません。

お問い合わせ先：特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク

TEL/FAX 0225-23-8588 eyesforfuture@yappesu.jp



アイズ・フォー・フューチャー・バイランコム

～女性が輝く。石巻が輝く。～



第2回

夢ノートで願いを叶えよう

石巻の女性の力を地域の復興につなげようと企画された「アイス・ブレイク・フューチャー・バイランコム」女性が輝く。石巻が輝く。が4月17日には女性起業家サポートコースの特別公開講座(全4回の1回目)が、みやぎ生協文化会館アイドピアホールで開催されました。

講師を務めたのは「ちよとと整沢なあられで人気のあられ・おかき・せんべい専門店(株)ちよと・いっし(東京都港区)の遠藤真子社長(仮)」。夢を叶える秘密の方法をテーマにこれまでの体験やエピソードを来場者に話りました。

遠藤さんは28歳の時に好物だったあられの職人さんが廃業するという話を聞いて、その危機を救うために販売する店を創業しました。今では都内有名なパートにも出店していて昨年は「日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー」キャリアアクリエイト部門にも選ばれています。



▲実現させたい夢を具体的にノートに書き込む受講者の皆さん



▲講座の後は受講者の皆さんが遠藤社長と懇談



▲自身の経験とエピソードをありのままに伝える遠藤社長

これらを実現するための秘訣は「夢ノート」だと言います。

起業前から続けている「夢ノート」について「書けば何でも手に入ると紹介し、願ひごとが手に入った前提で、過去形で書き出す」とコツを伝授してくれました。参加者たちも早速取り組み「親子でバイク旅行に行きたい」などの願ひや夢を書きこんでいました。

最後に遠藤さんは「この方法を自分のものにして、ぜひ夢を叶えて下さい」と参加者の背中を押してくれました。

第2回は自ら(土)の雄文化事業部代表取締役「サーラ・マリ、カミン」さんによる特別公開講座です。参加費となりませんので、皆さんお気軽にお越しください。
講師は後日HPに記事します。ぜひご確認ください！

石巻復興支援ネットワーク
後藤 真子



お問い合わせ先：特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク

TEL/FAX 0225-23-8588 eyesforfuture@yappesu.jp



アイズ・フォー・フューチャー・byランコム

～女性が輝く。石巻が輝く。～



自分自身や目標をワウワウしながら描く皆さんの姿が本当に感動でした。石巻の未来楽しみます！

石巻復興支援ネットワーク 後藤 美穂

石巻地方の女性たちの社会参画を応援するセミナー「アイズ・フォー・フューチャー・byランコム」女性が輝く。石巻が輝く。人材育成コースの第3回として「自分らしく輝くためのシンデレラマップを描こう②」が4月16日、石巻市穀町のカフェ「バタフライ」で行われました。ユツキー先生ことコーチング研修会社ドリームフィールドの阿部侑生代表のアドバイスを受けながら、受講生が夢への階段を歩み出しました。

踏み出そう シンデレラへの第一歩

受講生はまず2人1組となり、相手の印象からプロフィールを想像する「妄想自己紹介」に挑戦しました。ユツキー先生は「それが人に与えている皆さんの印象。セルフイメージを高めることで起きてくる現実が変わってきます」と自信を持つことの大切さを伝えました。30年後の夢の発表では、女性たちが長期的な目標を明確にすることで今の課題

を確認しました。その後、3年後の理想の姿をビジュアル化したシンデレラマップ作りを行いました。「ワンデーニング」ができる庭付きの郷館を建てる」など、それぞれのシンデレラストーリーを描き上げていました。ユツキー先生は「家の中で最も目の着くところに飾って、夢を実現させましょ」とエールを送ってくれました。



▲輝く未来の自分を想像しながらシンデレラマップを作り上げました



▲これが夢をビジュアル化したシンデレラマップ



▲相手の印象からプロフィールを想像する妄想自己紹介。とても盛り上がりました

お問い合わせ先：特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク
TEL/FAX 0225-23-8588 eyesforfuture@yappesu.jp



アイズ・フォー・フューチャー・byランコム

～女性が輝く。石巻が輝く。～

第4回



超一流のメイク術 パリコレで活躍のRIKAさんが伝授

自立を目指す石巻地方の女性たちを応援するセミナー「アイズ・フォー・フューチャー・byランコム～女性が輝く。石巻が輝く」。女性起業家サポートコース美容分野が5月28日に、みやぎ生協文化会館イトピアホールで開催されました。第一線で活躍するメイクアップアーティストのRIKAさんが、受講生にプロのメイク術を直接教えてくれました。

女性起業家サポートコースでは分野ごとに毎月1回、先輩起業家によるメンタリング講習を設



けています。受講生の質問をもとに、プロの皆さんがアドバイスをしてくれます。

今回講師を務めたRIKAさんは、世界的ファッションショーのパリコレクションなどでメイクを担当したこともある日本を代表するメイクアップアーティストです。モデル役となったスタッフに化粧を施しながら、春夏の季節に合ったメイクのコツなどを教えてくれました。受講生も実践を通してプロの技を一生懸命に吸収していました。

RIKAさんは「ベースメイクが腕の見せどころ」と話して、「自分の好みではなく、その人の本来の美しさを引き立たせることが大切です」と心構えを伝授してくれました。

受講生は「いつも自分でいたメイクと全然違いました。習った技術を今後の仕事に生かしていきたいです」と瞳を輝かせていました。

RIKAさんが受講生にメイクを個別指導しました



▲受講生が実践を通してプロの技を学びました



7月12日(土)にテレビ岩手放送局で岩手県公明講座「岩手から輝く夏」に出演します。お申し込みは後日HPに掲載予定です。お問い合わせは後日HPに掲載します。

お問い合わせ先：特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク

TEL/FAX 0225-23-8588 eyesforfuture@yappesu.jp



アイズ・フォー・フューチャー by ランコム

～女性が輝く。石巻が輝く。～

第5回



今回の講座もたくさんのお客様にお越し頂き有難うございました。7月12日(土)にはエリカ・アンギルさんの公開講座もありました。どんな魅力あるお話を聞けるのでしょうか？

石巻復興支援ネットワーク 後藤 真穂



方法が見えてきますと秘訣を教えてくださいました。苦勞の末に実現した事例

女性の自立を応援するセミナー「アイズ・フォー・フューチャー by ランコム」女性が輝く。石巻が輝く」の女性起業家サポートコースの公開講演会が6月14日に、みやぎ生協文化会館アイトピアホールで開催されました。アメリカ生まれで、日本の里山文化を生かした町おこしを展開する株式会社事業部長のセラ・マリ・カミングスさんが、石巻込みく新たなコラボレーションと人脈づくりをテーマに、まちを元気にする考え方を伝えてくれました。

セラさんは平成10年の長野冬季オリンピックの関係で来日した際、日本の里山文化に惚れ込み、その後長野県小布施町で活動を始めました。平成8年には欧米人として初の利き酒師になりました。

「何かを始める時は必ず風当たりがあります。周囲が語るできない理由を裏返すことで、できる

「何事もプラス思考で」町おこしの達人セラさん講演

に つ い て も
触 れ 伝 統
文 化 は 内 向
き に な り が
ち。 付 加 価
値 を 付 け て
発 信 し て ほ
し い と 語
り け け ま し
た。
一 来 場 者 と
一 緒 に 石
巻 を 元 気 に
す る 方 法。
に つ い て 語
り 合 っ た コラボも 行 わ れ ま
し た。 セラ さん は 「 戻 り 不 い と 感
じ る こ と を ぐ ぐ が マ ナ ス。 石 巻 の
た め に 踏 ん 張 り 続 け て く だ さ い 」
と 石 巻 の 女 性 た ち に エール を 送
っ て く れ ま し た。



▼セラさんな成功の秘訣を体験しました



▲欧米文化の町おこしに石巻を元気にする方法を提案

お問い合わせ先：特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク
TEL/FAX 0225-23-8588 eyesforfuture@yappesu.jp



第6回



アイズ・フォー・フューチャー・チャ－byランコム

～女性が輝く。石巻が輝く。～

指先からキレイをお手伝い

石巻地方の女性たちを応援するセミナー「アイズ・フォー・フューチャー-byランコム～女性が輝く。石巻が輝く」の女性起業家サポーターコトコ美美容分野が6月26日に、カフェ・バタフライ＝石巻市鞆町＝で開かれました。仙台市でネイルサロン「イーブラント」を開いている須田悦子先生が、爪のケアやネイルアーティストの心得などを丁寧に指導しました。

サポーターコースでは毎月1回、先輩起業家による講習を設けています。ネイル講習は5月22日に続く2回目、前回

は単色ネイルについて学習しました。今回は受講生の皆さんと一緒に参加したお友達をモデルに、グラデーションとネイルアートに挑戦しました。

須田先生は何気ない会話がお客様との信頼関係を生むと説明。グラデーションでは「爪の根本から先へ向かって濃く塗ることで、よりきれいで長持ちします」とコツを伝授しました。それを受けて受講生もバラバラのヤシの木、キラキラのラメを散りばめたものな

ど、思い思いのネイルアートを仕上げました。

最後に須田先生は「ネイルアートは絵の勉強。お客様を喜ばせるためにどんなテクニックを磨いてくだ



▲お友達をモデルに、真剣な表情で取り組む受講生の皆さん

さいとエールを送ってくれました。受講した女性の皆さんは「直接指導でも勉強になり、楽しかったです」と話していました。



石巻復興文藝交流センター 後援 美穂



▲指先に全神経を集中。お客様の喜びのために一生懸命



▲ジェルネイルの色作りを須田先生が直接指導

お問い合わせ先：特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク

TEL/FAX 0225-23-8588 eyesforfuture@yappesu.jp



アイズ・フォー・フューチャー・フォー・チャーム・バイランコム

～女性が輝く。石巻が輝く。～

第7回



エリカ・アンギアルさん公開講演

細胞から美しくなろう

世界の栄冠を競い合う美の祭典「ミス・ユニバース」の日本大会で公式栄養コンサルタントとして女性たちを輝かせてきたエリカ・アンギアルさんによる特別公開講座が7月12日に石巻市のささえあい総合センターで開催されました。内側から輝くための食とライフスタイルのテーマで、来場者に語りかけました。

女性の自立を応援する「エリカ・アンギアルさん」が、アイズ・フォー・フューチャー・バイランコム～女性が輝く。石巻が輝く。の公開講座でエリカさんが講演するのは昨年度に続き2回目です。本年度の受講生はほ

か、昨年度の修了生も集まりました。

エリカさんはまず「やせればキレイになると勘違いして、間違えた食生活を送っている人が多い」と問題を提起しました。健康的な美しさのためには、血糖値をコントロールすることがより重要で、理想的なバランスをもつ和食をお勧めするということでした。

姿勢が気持ちに影響を及ぼすことにも触れ、不安な時などには、背筋



▲「不安な時こそ輝々としたポーズで前向きにとエリカさん

を伸ばし、腰に手を当てる。スーパーマンのポーズを2分間とすることで自信が湧いてくるなど、ユニークな方法も紹介してくれました。

最後にエリカさんは「あなたが食べるもの、考えること全てが50兆個の細胞に影響を及ぼすと語り、内側から美しくなろうと集まった女性たちにエールを送ってくれました。



▲講師のエリカさんを囲んで記念撮影



▲公開講座には、今年度の受講生のほか昨年度の修了生や一般市民が多数参加しました



明日(8月9日)は石巻市生涯学習センターで、健康と今までの戦い。政治家のどらもちとぞんをのぞいて「ほむらもち」流しおねを作る起義公開講座を開催致します。午後一時からの後半までとさせていただきますので、ぜひお集まりください。

石巻市生涯学習センター 後援 報道

お問い合わせ先：特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク
TEL/FAX 0225-23-8588 eyesforfuture@yappesu.jp



アイズ・フォー・フューチャー・チャーター・byランコム

～女性が輝く。石巻が輝く。～

第8回



▲たむら社長の言葉からヒントを得よう
とメモをとる受講生

女性の武器は「普通力」、 ベイビー・プラネット たむらようこさん公開講座

女性の自立を応援するセミナー「アイズ・フォー・フューチャー・byランコム～女性が輝く。石巻が輝く。」の女性起業家サポートコースの公開講座が8月9日、遊楽館で開催されました。女性だけのテレビ番組制作会社ベイビー・プラネットのたむらようこ社長による講演、「しあわせをつくる起業」に、会場の皆さんは元気をもらったと笑顔になっていました。

ベイビー・プラネットは「母性のチカラで世の中を優しく変えていく」をキャッチフレーズに「世界の日本人妻は見た!」や「サラメシ」など、様々な番組を手掛ける女性放送作家集団です。たむら社長は「今日は幸せの作り方を一緒に考えましょう」と呼びかけて、自社の具体例を挙げながら、女性が集まってつなげるからこそ、できることがある、と力強い言葉。

▲最後は全員そろってパシャリ



▲会場からの質問に丁寧に応える、たむら社長

会場にいる多くの参加者と同様に、たむら社長ご自身も6歳になる子どもの母親であることから、仕事と家庭の両立を図りたい女性たちの気持ちを十分理解しています。そのため社内に託児所を設けたり、自宅勤務を可能にするなど、働きやすい環境を整え、柔軟に雇用体制を変えることで女性のパワーを最大化していったそうです。また、「女性だけの会社」ということでブランド力につながりまし、本音でコミュニケーションができるので、仕事もやりやすくなる

9月29日(月)、多く女性によりますます魅力的な街になることを願い、「石巻で働く女性コンラスト」をサン・ファン館で開催します。現在コンテスト出場者募集中!お問い合わせは石巻復興支援ネットワークの薄部が後援まで

石巻復興支援ネットワーク 後援 美穂



さらに、「普通の母親だからこそ、皆さんに受け入れられるものが作れる」と「世の中をやさしく変えていくのは「ふつう」の力、であることを読書、参加者を後押ししてくれました。受講生の皆さんからは「同じように子育てをしながらも前向きに進んでいく姿が参考になりました!」という感想が多く聞かれました。

お問い合わせ先：特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク

TEL/FAX 0225-23-8588 eyesforfuture@yappesu.jp



アイズ・フォー・フューチャー・バイランコム

～女性が輝く。石巻が輝く。～



第9回



▲ご自身の体験を分かちやすく伝える福井社長



「昔から活躍した福井さん。日々の生活の中で感じている事について話を聞かせてもらって、女性ならではの経験や、子育てと仕事の両立の仕方など、参加者の皆さんが聞けなかった疑問を解決して、今後、子育てと仕事の両立について、皆様、活躍」



「嫌」＝「チャンス!!」

のりかえ便利マップの森ナビット 福井森代社長が公開講座

女性の自立支援を応援するで「ナイ・アイズ・フォー・フューチャー・バイランコム」女性が輝く。石巻が輝く。」の女性起業家コースの公開講座が9月6日、石巻駅前のロマン海遊館で開かれました。地下鉄の「のりかえ便利マップ」で知られる森ナビットの福井森代社長が「私の起業家としての生き方をテーマに、アイデアをこのようにビジネスにしていくのかお話しいただきました。」

福井社長は結婚・出産後に起業しました。子育て中に「こういうものがあればいい」というアイデアを形にしようとしたのがきっかけです。福井社長もはじめから順風満帆だったわけではなく、アイデアを企業に売り込むも、不採用の連続。それでも諦めず提案して初めて商品化されたのが「学習用の「ひらがなとかな」でした。そして「のりかえ便利マップ」も「子育て中の母親が無理なく乗り換えできる」という思いから作りました。

福井社長は「嫌だな」と思ったら、そこにビジネスチャンスがある」として「発明は自分で造る」というその魅力を表現してくれました。

商品化については、特許などの権利を会社に買収する方法を紹介していただき、リスクがなくなり製品が狙い目という点についてもお話しいただきました。

具体的な福井社長の話を聞いた受講生は「今日が人生のターニングポイントになり」と大満足の様子でした。

お問い合わせ先：特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク

TEL/FAX 0225-23-8588 eyesforfuture@yappesu.jp



アイズ・フォー・フューチャー・byランコム

～女性が輝く。石巻が輝く。～



第10回

女性の自立を応援するセミナー「アイズ・フォー・フューチャー byランコム～女性が輝く。石巻が輝く。」の本年度修了式が9月29日にサン・ファン館で開催されました。受講生は半年間の講座や講演会などを通して輝く女性に変身。きらめく瞳で未来を見据えて、新しい一歩を踏み出しています。

本年度は人材育成コース23人と新設した起業家サポートコース11人が、女性の力で石巻を元気にしようとして参加し、ともに刺激し合いながら有意義な時間を過ごしました。修了式では、一人ひとりが修了証書を手にし、あっという間だった半年間を振り返っていました。そしてランコムローズを手



アイズ・フォー・フューチャー・スクール
卒業のおめでたい瞬間。修了証書と
今後の活躍を待ちます。卒業生は、E・F
ローズを手にし、あっという間だった半年間を振り返っていました。そしてランコムローズを手

に、一人一人が笑顔を見せ、本当に輝く女性とは、外観の美しさだけでなく、社会に貢献するかと、内面の美しさも大切であることを伝えていました。

修了式後には「石巻輝く女性コンテスト」も行われ、セミナー1、2期生を中心に12人が2分間のスピーチを行いました。「明日死ぬかのように今日生きて、ずっと生き続けるかのように学び続けたい」と語った1期生の那須野公美さんが見事初代グランプリの栄冠を勝ち取りました。

なお、アイズ・フォー・フューチャー・スクールは、来年も開催することが決まりました。石巻復興支援ネットワークは日本ロレアルとともに、これからも石巻の女性たちを応援していきます。

石巻の輝く女性たち アイズ・フォー・フューチャー修了式 34人の女性が新たな船出



▲初代グランプリの
那須野さん(右)



▲修了生一人ひとりに証書を授与



ランコムローズを手に女性たちが輝く未来を見据えて新たな道を読み出しました

お問い合わせ先：特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク

TEL/FAX 0225-23-8588 eyesforfuture@yappesu.jp



石 巻 日 日 新 聞

輝く女性になろう

高級化粧品ブランドのランコムと石巻復興支援ネットワーク、石巻市が協働で主催する女性セミナー「アイズ・フォー・フューチャー」女性が輝く。石巻が輝く」は来春に開講する。それに先立ち、事前説明・相談会を12日午前10時～午後6時、石巻市穀町のカフェバタフライで実施する。石巻地方在住の女性を対象とした同セミナーは

ランコム女性セミナー
12日事前説明会

今年4～8月に初めて行い、受講者たちが「自分磨き」を進めてきた。第2弾となる来期は、これまでの女性人材育成コースに加え、新たに女性起業家サポートコースを新設。多彩な講師を迎え、復興の主役となる女性の第1歩を応援する。
説明会は入室自由。前回参加者や講師との交流のほか、事務局による起業相談も行う。参加無料。問合せは同ネットワーク(☎23-8588)

2013年(平成25年)12月10日 火曜日

石巻日日新聞
2014年1月7日

高級化粧品ブランドのランコムと石巻復興支援ネットワーク、石巻市が協働で主催する女性セミナー「アイズ・フォー・フューチャー」が輝く。石巻が輝く」は3月7日に開講。1月31日まで受講生を募集している。参加無料。

輝こう！石巻の女性たち

ランコムセミナー 31日まで募集

人材育成と起業家の2コース

事業相談や講演会などの女性起業家サポートコースを新設する。期間は9月までで、多彩な講師を迎え、復興の主役となる女性の第一歩をサポートする。

人材育成コースが月2回程度(計10回)水曜日午前10時～午後1時で定員20人、起業家コースは月1回程度(計8回)水曜日または土曜日で定員10人。申し込み多数の場合書類審査を実施する。申込み・問合せは同ネットワーク(☎231-8588)まで。

2014年(平成26年)1月7日 火曜日

女性の自立を支援

2コースで受講者募集 石巻

NPO法人石巻復興支援ネットワークは、日本ロレアル(東京)と石巻市と協働で女性の自立を支援するプログラム「Eyes for Future byランコム」の受講者を募集している。

女性起業家サポートの2コースで3月から実施する。育成コースは31日締め切り。女性起業家サポートの2コースで3月から実施する。育成コースは31日締め切り。

石巻地方に住む20歳以上の女性で、受講無料。募集人数は育成20人、サポート10人。対象は石巻地方に住む20歳以上の女性で、受講無料。募集人数は育成20人、サポート10人。

による事業相談などを計画している。

開催場所は石巻市穀町の大同会館2階のカフェ・バタフライ。時間は育成コースが午前10時～正午または午前11時～午後1時半の予定で、サポートコースは午後1時半～4時半。応募多数の場合は書類、プレゼンテーション審査を行う。

申し込み・連絡先は石巻復興支援ネットワークの後藤さんか渡部さん(☎25(23)8588)。

石巻かほく
2014年1月15日



自立へ美しく輝いて

女性支援セミナー開講

石巻



RIKAさん(右から2人目)からメイクアップの仕方を学ぶ受講者。石巻グランドホテル

インの引き方や色使いなどのアドバイスを受けた。

美容室開業を目指すサ

ポートコースの阿部志保

さん(22)―垂水町3丁目

―は「スキルアップに生

かし、お客さんに輝いて

もらえるようしっかり学

びたい」と話した。

いずれのコースも9月

下旬まで、穀町の大同会

館で計10回ほどの講座を

開く。サポートコースは

メイクアップなどの美

容、ネットビジネス、飲

食をテーマに学ぶ。育成

コースは「人前で話すこ

とが得意になるプレゼン

テーション講座」(内側

から輝くためのライフス

タイル)などが予定され

ている。

セミナーは、化粧品会

社日本ロレアルが石巻復

興支援ネットワーク、石

巻市と協働で実施してい

る。日本ロレアルは2011年から震災復興支援チャリティープロジェクト「Eyes for Future」を展開。鹿野地区に建設したコミュニティカフェ「HANAZU」の運営もサポートしている。

女性の自立を応援する

セミナー「Eyes for

or Future」女

性が輝く。石巻が輝く」

が先日、石巻市千石町の

石巻グランドホテルで開

講した。内面、外面を美

しく輝かせ、社会参加へ

のモチベーションを上げ

るのが狙いで、今回が2

年目。女性起業家の支援

を目的に、サポートコー

スを新たに加えた。

2年目を迎える「人材

育成コース」は23人一起

業家サポートコース」は

11人が受講。初回は、メ

イクアップアーティスト

のRIKAさんから、目

をきれいに見せるアイラ



石巻日日新聞

輝く女性へ最初の一步

アイズ・フォー！
フューチャー開講 新たに起業コース設置



石巻地方の女性たちの自立と社会参画を応援するセミナー「アイズ・フォー・フューチャー」女性が輝く。石巻が輝く」が7日、

始まった。平成26年度

開講式が石巻グラント

ホテルで催され、受講

生たちは「自分らしく

生きたい」などそれぞれ

の目標を一層強くし

メイクアップワークショップでは受講生が真剣な表情でプロの技を学んでいた

ていた。

高級化粧品ブランド

のランコムを販売する

日本ロレアル㈱と石巻復興

都新宿区と石巻復興

支援ネットワーク、石

巻市が主催。初めて行

った25年度は22人の修

了生を輩出し好評を得

た。今回は人材育成コ

ースに加え、起業家サ

ポートコースを新設。

計34人が参加する。

開講式には、受講生

のほか、日本ロレアル

の井村牧副社長、復興

支援ネットワークの兼

子住恵代表理事、内閣

府男女共同参画局調査

課の土井真知さんが

出席。あいさつで井村

副社長は「自信を持っ

て、もっともっと輝い

てくたさい」と受講生

を鼓舞。基子代表理事

が「暮らしを知ってい

る女性がさらに一步踏

み出すきっかけにして

ほしい」と復興におけ

る女性の力の必要性を

強調した。

セミナー全体の概

要、ランコムの紹介な

どの後、各コース代表

が「ともに成長してい

きたい」「石巻を輝か

せられるように頑張り

たいと抱負を述べた。

講義の特別講師でメ

イクアップアーティス

トのRIKAさんによ

るワークショップや記

念撮影も実施。懇親会

では、食事を通して互

いに交流。歌手のティ

ーナ・カーナさんの

ライブもあり、受講生

たちが、おいしい食事

とすてきな歌声で心身

ともに輝く女性への一

歩を踏み出した。



女性起業家招き講演

石巻で公開講座

日本の伝統食を海外や若者に発信しよう、あ

られがメインの菓子販売会社「つ・い・つ・い」

(東京)を起業した遠藤

貴子さん(34)を講師に招

いた公開講座が12日、石

巻市中央2丁目のみやぎ

生協文化会館アイトピア

ホールであり、約60人が

聴講した。

6年前に28歳で会社を

(かな)える秘密の方法」

ゆる分野への感謝の気持

をテーマに講演。「夢を

ちと願望を書き出し、声

「夢かなえる方法」説く

夢を実現するためのコツを説く遠藤さん「みやぎ生協文化会館アイトピアホール

切」と説いた。

参加者には遠藤さんが

用意した「夢ノート」が

配られ、実際に家族や友

人に対する感謝の思いや

欲しい物などを書き入

れ、読み上げた。

石巻市大街道西の尾形

西さん(30)は「夢がかな

った女性の話を聞いてみ

たいと思い参加した。ち

よつとしたきっかけが夢

につなげたのが、すぐ

いと感じた」と話した。

次回は6月14日

公開講座は、NPO法

人石巻復興支援ネットワ

ークと日本ロレアルが協

働で女性の自立を応援す

るプログラム「Eyes

for Future

by ランコム」の一

環。次回は6月14日、

日本の伝統文化を守る取

り組みを続けている企業

経営者が講師を務める。

受講希望者は6月11日ま

で申し込む。連絡先は

事務局0225(23)

880088。





石巻白白新聞

女性は皆シンデレラ

ランコムになりたい自分を「見える化」セミナー

女性たちがなりたいたい自分に近づくランコムマップ「自分らしく輝くためのシンデレラマップを描こう」が16日、石巻市殿町のカフェ・パタフライで開かれた。コチンク会社ドリームフィールド・仙台市青葉区1代表の阿部侑生さんを講師に招き、受講生が理想の3年後の姿に夢を膨らませていた。

石巻地方の女性たちの社会参画を応援するセミナー「アイズ・フォー・フューチャー bランコム」女性が輝く。石巻が輝く」の人材育成コースの一環で、NPO法人石巻復興支援ネットワーク（兼子佳恵代表）が主催。先月26日に開催された同ワークショップの第2回で、将来の夢を「見える化」したシンデレラマップの完成を目指した。

受講生たちははじめに、2人1組で相手の印象からプロフィールを想像する「妄想自己紹介」を実践。阿部さん

は「それが人に与えている皆さんの印象。低いセルフイメージは夢の実現のブレーキになってしまふ」と解説しながら、「セルフイメージを高めることで、起きる現実が変わってくる」と自信を持つことの大切さを説いた。

前回からの宿題だった30年後と10年後の夢についての発表では、長期的なゴールを明確化することで現在の課題を確認。阿部さんは「10年後として掲げた目標を1年で達成した人もいる」といい、10年後の夢を3年後の夢とするよう助言した。

その後、受講生たちは家から持参した写真や雑誌の切り抜きなどを用い、1枚の画用紙に3年後の理想の姿をビジュアル化。「ガーデニングができる大きな庭付きの家邸」や、地域で活躍する訪問看護士を励ました。

師「託児付きのママが元気になるセミナーを開講」など、それぞれの夢や目標を視覚的に表現することで、それぞれのシンデレラストーリーを作り上げていた。

最後に阿部さんは「新しい夢ができた。そのたびに貼り付けることも大事。家の中で一番目の届くところに飾って常に夢を意識しな庭付きの家邸」や、地域で活躍する訪問看護士を励ました。



輝く未来の自分を想像しながらシンデレラマップを作り上げた



石巻日日新聞

「できない」から「できる」へ

町おこしの達人セーラさん講演 足りないことがチャンス

アメリカ生まれで、日本の里山文化を生かした町おこしを展開する株式会社セーラ社長のセーラ・マリ・カミンクスさんによる特別講演会が先日、石巻市中央のみやぎ生協文化会館アイトピアホールで開かれた。「石巻込みく新たなコラボレ



来場者とふれあいながら、町おこしのコツを伝えるセーラさん（右）

ションと人脈づくり」をテーマに、自身のこれまででの活動から石巻を元気にするための考え方を伝えた。

開講座で、NPO法人石巻復興支援ネットワーク（兼子佳恵代表理事）の主催。会場には受講生と一般市民40人以上が集まった。学生時代は陸上の長距離選手だったというセーラさん。そのときに培った考え方は仕事でも役立つとい

い、「長期ビジョン設定をして、小さな成功を積み上げていくことが大事」と語った。セーラさんは大学卒業後、平成10年に長野冬季五輪の関係で来日。里山の魅力にひかれ、その文化を残したいと長野県小布施町で活動を始めた。「何かを始める時には必ず風当りがある。できない理由はたくさんあるが、それを真返すことでできる方法が見えてくる」と話す。より深く日本を知るため、同8年には欧米人として初めて利き酒師の資格を取得した。

苦勞の末に実現した「国際北斎会議」や、文化サロンの「小布施セッション」、今では8千人を動員する「小布施展覧会」な

「アイス・フォー・フューチャー」による特別公開講座が12日午後1時から、石巻市不動町のさきえあい総合センターで開かれる。入場無料。

「長期ビジョン設定をして、小さな成功を積み上げていくことが大事」と語った。セーラさんは大学卒業後、平成10年に長野冬季五輪の関係で来日。里山の魅力にひかれ、その文化を残したいと長野県小布施町で活動を始めた。「何かを始める時には必ず風当りがある。できない理由はたくさんあるが、それを真返すことでできる方法が見えてくる」と話す。より深く日本を知るため、同8年には欧米人として初めて利き酒師の資格を取得した。

その後、来場者は石巻を元気にする方法についてワークショップを実施。まちの改善

したい点からプロジェクト考えた。セーラさんは「足りないと感じることすべてがチャンス。石巻のために踏ん張り続けてほしい」とエールを送った。

美しくなるための食生活

12日に公開講座開催

世界一の栄冠を競い合う美の祭典ミス・ユニバースの日本人候補者の公式栄養コンサルタントとして女性たちを輝かせてきた、エリカ・アンギャルさんによる特別公開講座が12日午後1時から、石巻市不動町のさきえあい総合センターで開かれる。入場無料。



石巻日日新聞

幸せをつくる起業術指南

放送作家の「普通の女性が世界変える」 たむらさん

特別公開講座

子どもと一緒に出勤できる女性だけのテレビ番組制作会社「バイビー・プラネット」を30歳で起業したたむらようこ社長（43）による特別公開講座が9日、石巻市の遊楽館大会議室で開かれた。たむらようこ流「しあわせをつくる起業」をテーマに、普通の女性だからこそできる仕事との向き合い方や考え方を語った。



たむらさんが穏やかな語り口でチーム作りの楽しさを伝えた

女性の自立を応援しようとして昨年度から始めたセミナー「アイズ・フォー・フューチャーbyランコム」の女性起業家コーナーは、母性のチカラで

女性の自立を応援しようとして昨年度から始めたセミナー「アイズ・フォー・フューチャーbyランコム」の女性起業家コーナーは、母性のチカラで

世の中を優しく変えていく”をキヤッチフリースに「サザエさん」や「めざましテレビ」などのテレビ番組を手掛ける女性放送作家集団。たむらさんはじめに「今日は幸せの作り方を一緒に考えましょう」とあいさつ。映像を交えながら放送作家の仕事と会社の概要を説明した。自身も6歳になる子どもの母親であるたむらさんは、仕事と家庭の両立を図りたい女性たちの気持ちを考え、社内には託児所を設け、音見休暇に期限はなく、退社時間も自由で、子どもが病気の場合は通院の時間もとる

世の中を優しく変えていく”をキヤッチフリースに「サザエさん」や「めざましテレビ」などのテレビ番組を手掛ける女性放送作家集団。たむらさんはじめに「今日は幸せの作り方を一緒に考えましょう」とあいさつ。映像を交えながら放送作家の仕事と会社の概要を説明した。自身も6歳になる子どもの母親であるたむらさんは、仕事と家庭の両立を図りたい女性たちの気持ちを考え、社内には託児所を設け、音見休暇に期限はなく、退社時間も自由で、子どもが病気の場合は通院の時間もとる

ことができるようにしている。
放送作家という仕事柄、組織に属する必要はないが、「女性が集まることで、ルールも柔軟になり、結果的に会社のブランド力にもつながった」とし、「社会の中で個人のルールは弱い、チームのルールは尊重されやすい」とメリットを語った。
経営の中で、妊娠や出産など女性雇用の難しさも実感。だからこそ「女性が活躍できる前提条件は柔軟な雇用システムにある」と説き、「仕事のために仕事を辞めるのではなく、人生を豊かにするために仕事を辞める」という心構えを訴えた。最後にたむらさんは、起業やチームづくりをする上での鍵について「普通のことを考えろ」と語り、「普通の女性で普通の母親だからこそ、皆さんに受け入れられるものが作れる」と受講生を後押しした。



石 巻 日 日 新 聞

内外とも輝く女性に成長

アイズ・フォー！
フューチャー修了式

女性たちの自立と社会参画を応援するセミナー「アイズ・フォー！フューチャーbyランコム」女性が輝く。石巻が輝く」の本年度修了式が9月29日、サン・ファン館で開かれた。受講生は今年3月からこの日まで、講座や講演会などを通して輝く女性に変身。自信にあふれる表情で修了証書を手にした。

セミナーは高級化粧品ブランドのランコムを販売する日本ロレアル㈱（東京都新宿区）と石巻復興支援ネットワーク（兼子佳恵代表理事）、石巻市が主催。昨年度に初めて実施し

セミナーを終え、新しい一歩を踏み出す女性たち



て好評を博し、本年度は人材育成コースが23人、新設した起業家サポートコースは11人の女性たちが参加した。修了式には受講生のほか、日本ロレアルの井村牧副社長、兼子代表理事、セミナー講師ら計60人ほどが出席。あいさつで兼子代表理事が「学んだことをたぐさんの人と共有してほが、日本ロレアルの復旧の力につなげてく

「受講前は『自分なんか』と考えるマイナスイ思考人間だった。しかし今は外見ばかり磨くのではなく、自分自身を愛せなくては輝くことはできないと気付くことができました」と話

井村副社長は、最後の集合写真では、原石から磨き抜かれた女性たちの笑顔が輝いていた。

その後、修了生一人ひとりに修了証書を授け、代表で人材育成けたい」と語った1期生の那須野公美さんが選ばれた。

その後、修了生一人ひとりに修了証書を授け、代表で人材育成けたい」と語った1期生の那須野公美さんが選ばれた。

その後、修了生一人ひとりに修了証書を授け、代表で人材育成けたい」と語った1期生の那須野公美さんが選ばれた。



女性対象の自立支援講座

安倍晋三首相は自身が培った成長戦略の中で、「女性が輝く社会の実現」を訴える。女性の活躍は日本の成長には不可欠。それは被災地でも同様だ。宮城県石巻市では化粧品会社などが主催する女性対象の自立支援講座がある。すでに50人が卒業し、地域で活躍している。被災地に暮らす女性の起業などを支援し、復興につなげたい考えという。

化粧品会社など主催

この取り組みは化粧品会社「日本ロレアル（東京都新宿区）」とNPO法人「石巻復興



興支援ネットワーク」が、昨年からはじめた。講座の名称は「Eyes For Future」(アイズ・フォー・フューチャー) by ランコム。「未来へ向けたまなざし」という意味だ。
同社は震災直後からボランティア活動を実施。被災3県を巡回する移動式美容室「ビューティパス」を展開し、今年9月までに約1300人が利用したという。平成23年11月には地域コミュニティの復興を狙い、集会所「HANNA（はな）荘」を同市に建

学んだスキル 石巻で生かす



女性の自立支援をする講座の修了式—9月29日、宮城県石巻市

てた。

そうした活動の中で、女性の学修機会提供の必要性を感じた。同社の井村敬助社長は「仙台ではこうしたセミナーも多いが、石巻では学べる機会が少なく、誰も教えるくれない。継続して支援し、石巻が輝く町になってほしい」と思っており、振り返る。石巻復興支援ネットワークの理事佳恵代表とも知り合い、これまで行ってきた女性向けの人材育成プログラムを決めた。

チャリティー商品で集めた資金をもとに、講座は無料で開いた。コミュニティショップを兼ね、同市の文化施設「サン・ファン館」で修了式が開かれた。化粧品会社ならではのメイクアップ講座も実施した。半年の講座を22人が受講。卒業生のうち16人は市の女性人材リストに登録した。リストは市が設置する各種審議会・委員会などへ委員としての登用などが目的で、学んだ知識がまっすぐに生かされる。

2年目の今年は従来のコースに加え、「美容」「飲食」「ネットビジネス」の3分野で女性の起業支援に乗り出した。貸借対照表の読み方や原価計算、マーケティングなど、起業に必要な専門知識を指導。9月29日、半年の講座を終えて、同市の文化施設

「サン・ファン館」で修了式が開かれた。

被災地に還元を

式には受講生33人が出席し、修了証が手渡され、受講生は感想を口にした。

春日美千代さん(40)は、「おらら石巻ベリーグール」を率いる「みんなのカフェ」ランウェイ・シヤンタを営む。自宅は津波で流されたが、店舗を立ち上げた。感謝に湧り上げを伸ばし、個人事業から組織事業への移行の必要性を感じ始め、起業支援のコースを受講したという。

「口コミの利用など効果的なマーケティングが学べた。販路を増やして大きくなりたい」と目を輝ませる。

美容師として活躍する岡部志保さん(22)は、将来的に独立することを視野に入れて受講した。「難しかった、初めて聞く言葉も多かったが、利益の概念を聞けてよかった」と笑顔を見せた。

被災地で資金を貸し付ける活動が多いが、知識やスキルを伝える活動が少ない。同社は「現地のニーズをくみながら、この取り組みを定めていきたい」と話す。

一言に女性の社会進出といっても、現実には簡単ではない。女性が尊重されるだけの社会なんては本末転倒だ。男女ともに自信を持って活躍できる社会のほうがいい。学んだことを生かして、女性が輝く石巻になってほしい。

(木下肇人 写真)

広告特集

企画・制作
朝日新聞社広告局

被災地の女性支援プログラム「Eyes for Future byランコム」修了式

支え合いながら絆で夢を実現



約30人の受講者全員に修了証とランコム製品とバラが贈呈された

受講者からは「お互いに励まし合えた」「一緒に活動できる可能性にワクワクしている」「自分とは異なる業種で起業を志すメンバーに刺激をもらった」と、出会った仲間との大切さや固く結ばれた絆に触れる声が多く上がった。プロジェクトに賛同し協働する石巻市は、事務局を務めるN

言いき、穏やかな海。初秋の風が爽やかに通り抜けていく。9月29日、石巻徳宮蔵県を間近に見下ろす会場で、女性たちの笑顔がはじけた。日本レアルの化粧品ブランドの一つであるランコムが主催する支援プログラム「Eyes for Future」の

地域に貢献し輝く女性に 第2期プログラムが修了

東日本大震災から3年半あまり、発生直後から支援を続ける日本レアルの取り組みは、年を重ねるごとに拡大している。「コミュニティ」の設立、チャリティメイクアップイベントの実施に加え、昨年から被災地の女性の自立をサポートするプロジェクトがスタート。女性を輝かせる化粧品ブランドが打ち出した官民協働の復興支援が地域に根付き、いよいよ実を結ぶところ。

第1期生たちだ。プログラムはメイクやコミュニケーションスキルを磨く女性人材養成コース。現地で起業を想定したマーケティング講習が特徴の女性起業家サポートコースの二つ。公募された約半年間学んだ約30人が修了証を手にした。



修了式後に開かれた「石巻 輝く女性コンテスト」には着飾師、セラピスト、主婦、育児サークル主宰者など、地域のために活動する女性たちが集結

PO法人石巻復興支援センターとの連携を強化、修了した女性たちに同市の委員会や審議会メンバー選出に用いられる女性人材リストへの登録を呼びかけている。「Eyes for Future」で学んだ女性たちが、自身の取り組みで輝くことにはもちろん、実際の街づくりに参画する体制が整いつつある。ランコム副専業部長の都築敏也さんは、私生活のブランドの象徵であるバラの花は一輪として同じように咲きません。女性も同じです。美と個性を開花させるためのプロジェクトの使命を誇り、今後活動します」と、輝く色とりどりのバラの花束、にみる地域活性に、期待が高まっている。

【お問い合わせ】
ランコム TEL.03-6911-8151 www.lancome.jp



ランコムの東日本大震災復興支援チャリティープロジェクトで2011年6月にスタート。売上金の一部寄付や、現地でのメイクアップイベントなど、取り組みは幅広い。



Eyes for Future by ランコム
女性が輝く。石巻が輝く。
2014年第2期

発行日 2014年12月20日
制作・発行 特定非営利活動法人石巻復興支援ネットワーク
〒986-0825
宮城県石巻市穀町12-18 石巻駅前ビル4階
電話 0225-23-8588
Eメール eyesforfuture@yappesu.jp
写真提供(協力) Okamoto Hisashi
編集協力 中島るみ子
印刷・製本 萩の郷福祉工場

Eyes for Future by ランコム
女性が輝く。石巻が輝く。
2014年第2期

特定非営利活動法人石巻復興支援ネットワーク
団体WEBサイト：<http://yappesu.jp>

「Eyes for Future by ランコム」
WEBサイト：<http://eyesforfuture-yappesu.jimdo.com/>
Facebook ページ：<https://www.facebook.com/eyesforfutureyappesu>

